中部経済新聞に掲載しました。２０２１年４月８日付

家具や壁　抗ウイルスに　施工事業開始　事務所など提案

総合建物管理や物流業務を手掛ける三清社（本社名古屋市中村区名駅４-４-１０　淵脇久範社長　電話０５２-５８４-７２７２）は抗ウイルス・抗菌剤を家具や壁などに塗布する施工サービスを始めた。施工して効果が５年程度も続くのが特長だ。工場の事務所や食堂、大学、ビルなどに向けて提案し、安心安全な環境整備のニーズを取り込む。

同サービスは、インフォファーム（本社岐阜市）の抗ウイルス・抗菌剤「ヘルスブライトエボリューション」を家具や壁などに塗布し、接触感染を防ぐ。抗ウイルス・抗菌効果に加え、ホルムアルデヒドなど揮発性有機物（ＶＯＣ）の分解や防カビ、消臭効果を持たせられる。

ヘルスブライトエボリューションは、水と微量のチタンや鉄などで構成している。無色無臭で、万が一の口に入っても健康に害を及ぼさないという。また、施工部分を触ってもはがれずに効果を維持できる。

施工は作業者がスプレーガンを使って塗布する。施工後は、施工を知らせるシールや証明書も提供する。今後は作業者に対し施工訓練を行う予定で、施工品質の向上を狙う。

淵脇社長は「競争相手は多いが、安心安全に利用できる特長などを訴求する・コロナ終息後も抗ウイルス・抗菌施工のニーズが続くとみて、持続的なサービスとして提案を進める」と話している。

同社は、建物の清掃や設備管理、物流拠点の業務請負、廃棄物処理、緑化など幅広い事業を心掛けている。新たに抗ウイルス・抗菌施工を始め、より安定的な収益基盤を構築する。